

令和5年5月15日
近畿総合通信局

大阪市立昭和中学校が近畿総合通信局長賞受賞

－2023年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」－

2023年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」の募集（主催：情報通信における安心安全推進協議会 後援：総務省、文部科学省、警察庁、法務省）において、近畿総合通信局長賞に大阪市立昭和中学校が決定しました。

標語の募集は、情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的として実施しているものです。今年度は、全国から1万7千点を超える応募がありました。

受賞作品は広報ポスターへの掲載をはじめ、各種啓発事業・行事等において広く活用されます。

【受賞作品】

近畿管内の応募から近畿総合通信局長賞をはじめ以下の3点が受賞しました。

（学校部門）

○近畿総合通信局長賞

「知らんけど」 その言葉では 取り消せない

大阪市立昭和中学校（大阪府）

（個人部門）

○協議会長賞（一般部門）

無料でも 大事な時間を 払ってる

安藤 恵理 さん（兵庫県）

○ネット社会の健全な発展部会特別賞（児童生徒部門）

SNS クリッカーつで 加害者に

塩月 芹歩 さん（兵庫県 神戸学院大学附属中学校）

<参考>

その他の受賞作品については、情報通信における安心安全推進協議会のホームページに掲載されています。

<https://www.fmmc.or.jp/hyogo/>

(連絡先)

近畿総合通信局 情報通信部 電気通信事業課

担当：堀、原田

電話：06-6942-8512